

平成 年 月 日

〇〇 〇〇 殿

北海道電力株式会社

〇〇長 〇〇 〇〇

接続契約成立のお知らせ

拝啓 貴社ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は弊社事業に対しまして格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、平成 年 月 日付「系統連系および電力購入申込書」ならびに平成 年 月 日付「意思表明書」によりお申込みいただきました発電設備の系統連系につきまして、下記のとおり接続契約内容をお知らせいたします。

敬具

記

1. お申込み内容

発電場所	〇〇市〇〇町〇〇
発電設備出力合計	太陽光発電 〇〇kW (モジュール 〇〇kW インバーター 〇〇kW)
設備 I D	
連系区分	高圧・低圧
連系地点	〇〇画〇〇区〇〇図〇〇番〇〇の〇〇号柱
連系開始希望日	

2. 当該発電設備の系統連系可否および連系条件

お申込みいただきました発電設備は、系統連系可能です。

3. 工事費負担金

(1) 工事概要

①工事内容 【例：高圧線張替，電柱建替，引込線新設，潮流計測装置施設等の工事】

②予定工期 約〇〇ヶ月

(2) 工事費負担金概算額

〇〇〇, 〇〇〇円 (消費税等相当額〇, 〇〇〇円を含む)

工事費負担金の請求にあたり、別途工事費負担金見積書を発行いたします。

(3) 工事費負担金の支払期日

平成〇〇年〇〇月〇〇日

(4) 留意事項

※弊社工事は、工事費負担金をお支払いただいた後に着手いたしますので、ご承知おき願います。

※工事費負担金は、工事完了後、実工事費により過不足精算を行なうため、追加請求となる可能性があることをご承知おき願います。

4. 注意事項

(1) 工事費負担金概算および工期について

提示した工事費負担金額および工期は、変更となる場合があります。なお、工事費負担金額は、太陽光発電設備施設場所から連系地点までの連系用設備について、貴社にて施設いただくこととして算定しております。

(2) 系統連系にあたって必要な貴社の対策について

系統連系により次の事象が発生し、それが他のお客さまの電気の使用に影響を及ぼし、もしくは影響を及ぼすおそれがある場合、または弊社の工作物に支障を及ぼし、もしくは支障を及ぼすおそれがある場合には、貴社に必要な対策を講じていただきます。

- ・単独運転検出機能等によるフリッカの発生
- ・インバーター等の仕様による高調波の発生
- ・連絡用変圧器の励磁突入電流による瞬時電圧低下の発生
- ・その他、上記に準ずる事象の発生

(3) 発電設備の出力抑制または解列について

弊社作業または配電線事故時等における一時的な系統変更等がある場合には、貴社発電設備の出力抑制または解列をお願いすることがあります。

5. 接続契約成立について

貴社からのお申込みに係る接続契約は、本お知らせの発行日を以って成立いたしました。

ただし、以下のいずれかに該当する場合、本契約を解除するとともに、これに係るお申込みにについても撤回されたものといたします。

- 電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法（以下「再エネ特措法」という。）第6条に基づき経済産業大臣から受けた設備認定の効力が失われた場合
- 弊社が再エネ特措法施行規則第4条または第6条に定める「正当な理由」のいずれかに該当すると判断した場合
- 貴社が、3.（工事費負担金）（3）に定める支払期日までに工事費負担金を支払わない場合
- 特段の理由がないにも関わらず「連系開始希望日」を経過してもなお、貴社が供給開始しない場合
- 貴社が、平成 年 月 日付で貴社と弊社とが締結した「太陽光発電設備の連系に係る合意書」に定める事項に違反した場合。

なお、特定契約を含む電力受給契約につきましては、別途「電力受給契約書」により締結いたします。

6. 添付資料

- ・○○○○○○○

以 上